

# ☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和元年7月23日 VOL. 112

## 医療・介護の連携推進 ～顔の見える関係で支援をつなぎます！～

令和元年7月12日（金）市役所大会議室を会場に『藤枝市介護支援研究会全体会』を開催しました。今回は、**在宅と病院・介護老人保健施設との切れ目ない支援**を目指し、市内外の医療機関及び老人保健施設の医療相談員等とケアマネジャーのグループによる交流会を企画し、17施設41人の相談員とケアマネジャー101人が参加しました。交流では、**より良い連携支援**について**それぞれの立場で意見交換**をし、今後の業務に活かす取り組みを確認しました。

### 各施設からの情報提供 交流で顔の見える関係づくり

参加した17施設の相談員からは、施設の理念や特徴、退院支援における取り組みなど限られた時間で分かりやすく説明をいただきました。相談員とケアマネジャーの交流では、「病院・施設・在宅との連携がしやすくなるための工夫について」をテーマに「利用者家族の不安の軽減のためにできること」など、熱心に意見交換がされました。参加者からは「顔の見える関係を持つことができた」「交流は初めての取り組みで、今後の業務に活かすことができる」「このような機会を今後も企画して欲しい」との感想が多数聞かれました。

今後も本市では、医療と介護の連携のため、医療職・介護職が相互の役割や現状の共有、意見交換ができるような場の設定や各専門職で構成される団体の取り組みを支援をしていきます。



#### 【参加機関医療機関】

藤枝市立総合病院・藤枝平成記念病院・聖稜リハビリテーション病院、誠和藤枝病院、焼津市立総合病院、岡本石井病院、駿河西病院、コミュニティーホスピタル甲賀病院、はいなん吉田病院

#### 【参加介護老人保健施設】

カリタスマンテ、マインド、グリーンヒルズ藤枝、フォレスタ藤枝、ユニケア岡部、焼津ケアセンター、コミュニティーケア高草、かりん  
17施設

## シズケア\*かけはしの活用促進連絡会 ～ICTで支援を繋ぎます！～

令和元年6月17日（月）、28日（金）に藤枝市立総合病院を会場に医療介護情報連携システム「シズケア\*かけはし」の活用促進連絡会を開催しました。連絡会には、県医師会、SBS情報処理センターから講師を招き、市内7か所の地域包括支援センター（安心すこやかセンター、通称「あんすこ」）と市立総合病院の相談員・退院支援室の看護師が参加し、志太医師会在宅医療サポートセンターを中心に情報連携について意見交換を行いました。この連絡会で市立病院退院後、「あんすこ」による在宅での支援が必要な人について、「シズケア\*かけはし」のメール機能を活用し連携を行うことにより、効率的な情報共有と効果的な支援に役立てていくことを確認しました。市では、今後もICTを活用した情報連携を進めることにより医療・介護のタイムリーな情報の共有を進め、利用者の支援に繋げていきます。



#### シズケア\*かけはし

#### 【静岡県在宅医療・介護連携情報システム】

静岡県医師会が推奨する静岡県版在宅医療連携ネットワークシステムです。個人情報の安全性が保障されている環境の中で療養生活を専門職が「在宅チーム」を組み、メンバー間で情報をスムーズに共有するシステムです。